

2025 年度 第 5 回 複合型サービスきょうりつ（看護小規模多機能型居宅介護）
運営推進会議

日 程：2026 月 1 月 23 日（金） 14:00 ～ 14:50

場 所：複合型サービスきょうりつ 家族談話室

出席者： 綾部市高齢者支援課：久下 祐介様
中部地域包括支援センター：中野 多加子様
サロン広楽：梶村 隆三様
複合型（看護職員）：清水 麻里
複合型（管理者）：白波瀬 実

欠席者：なし

1、報告事項

- ・ 1 2 月度実績：延べ登録者数 26 名、 短期利用 0 名
- ・ 平均介護度：3. 27
- ・ 利用地域：黒谷、広小路、篠田、館、大島、位田、味方、栗、駅前、本町、
物部、岡、上野、下八田、神宮寺、高津、川糸、高倉、和木、新庄
寺、(中筋) () …新規

- ・ サービス別 延べ提供数

通い：383 回 泊り：143 回 訪問（介護）：200 回 訪問（看護）：14 回
全サービス提供回数：740 回（一人あたり週平均サービス提供回数：5. 5 回）

（前回 10 月の実績）延べ登録者数 28 名 短期利用 0 名 平均介護度 3.07

通い：465 回 泊り：197 回 訪問（介護）：275 回 訪問（看護）：23 回
全サービス提供回数 960 回（一人あたり週平均サービス提供回数 6.3 回）

- ・ 利用状況…新規利用者 3 名（退院後）
終了・中断利用者 3 名（入院 2 名、長期入所 1 名）
- ・ サービスごとの特徴
通いサービス…1 日平均 12.4 回（前回 15.0 回）
泊りサービス…1 日平均 4.6 回（前回 6.4 回）
訪問（介護）…1 日平均 6.5 回（前回 8.9 回）
訪問（看護）…1 日平均 0.5 回（前回 0.7 回）
- ・ 利用者の状況…自宅で転倒され骨折入院、買い物のため外出され転倒骨折、精神科退院
後に在宅介護支援を開始したが病状が不安定なため再入院で終了。
- ・ ターミナルケア…ご家族の希望で年末に退院。最期の時間を自宅で介護したいと希望あり。
訪問診療のサポートを受け、自宅で家族が望む通り看取られた。
- ・ 看護サービスの特徴…呼吸器疾患あり医療度が高い方の在宅介護を訪問看護（医療保険）
と訪問介護が連携して支援。食事ごとに訪問し週末は泊りサービスを提供。複合型の
機能を活かすことができている。泊りサービスが多くなると費用負担が大きくなるこ
とが課題。

2、介護サービスの状況。地域の状況・課題・要望・助言等

複合型の独居利用者へ朝7時台に訪問し、食事提供や迎への支援を柔軟に行っている。施設と自宅の距離によっては、朝早くや夕方の支援が難しい場合あり。

複合型の年末年始の利用状況について報告。大雪も無く通常通りの支援を行うことができた。新型コロナウイルスは家族が陽性になり、施設利用時に隔離した事例あるが大きな感染症の広がりはなかった。

地域ではインフルエンザでの入院や亡くなられた事例あり。複合型の職員はマスク・ゴーグル着用を継続している。

長期入所の費用や入所までの待機期間について情報交換。最近、家族介護が難しい家庭が増加しているように感じられる。介護施設の職員不足により受け入れが出来ない状況もあるとのこと。

3、運営推進会議における外部評価

年末に行った全利用者アンケートの内容について報告。事業所評価の指標としても利用する。「前回の改善計画」について進捗評価を報告。「職員アンケートの実施は業務改善案や要望などポストを設置する方法もある」「提案回数や内容によって表彰を行う」等の意見や提案を受けた。次回、完成した事業所評価の確認を受け、公表用の配布準備を進める。

4、その他、地域サロンとの交流予定

- ・1/24 綾部健康友の会 寺町西地域サロン、テーマ「介護が必要とならない予防について」あやべ協立診療所居宅介護支援・複合型サービスきょうりつが参加予定。
- ・2/15 やすらぎサロン 出張健康相談会
在宅ケアステーションげんき・複合型サービスきょうりつが参加予定。

○ 次回、運営推進会議日程 2026年3月27日（金）14時～
※第4金曜日

以上